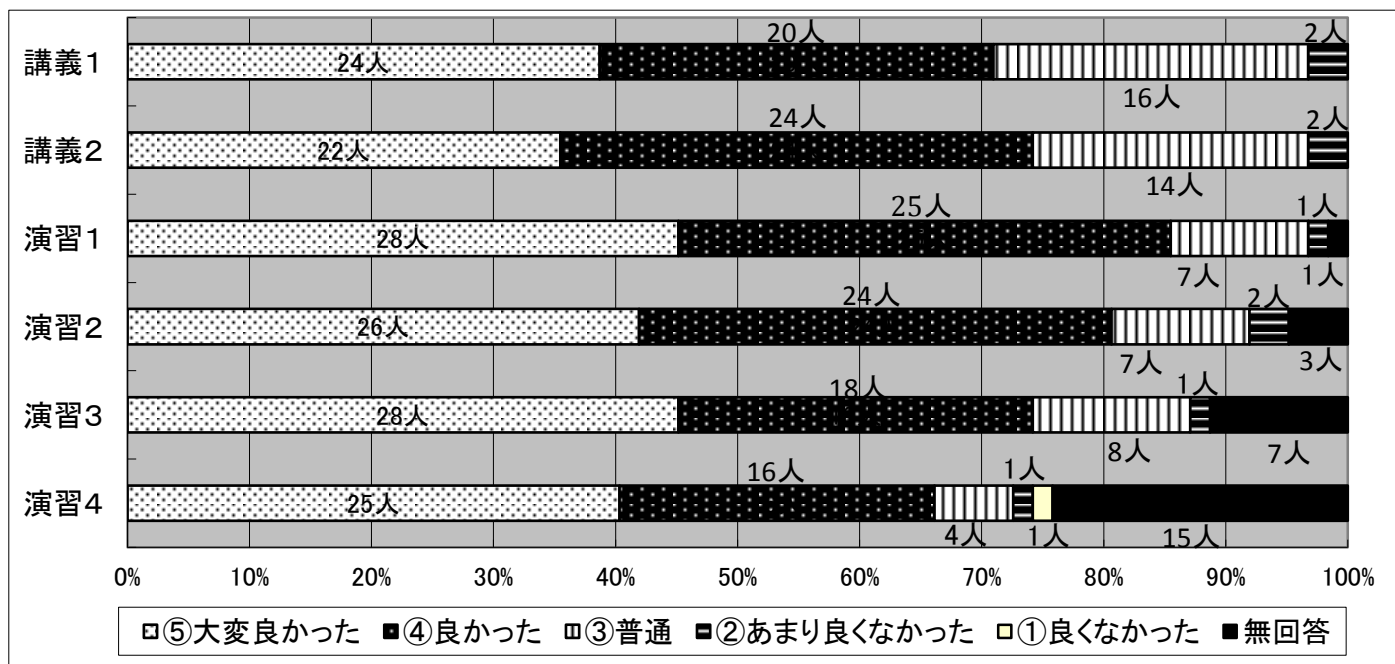


平成30年度長野県福祉サービス第三者評価調査者継続研修 アンケート集計結果

アンケート回収人数 62人/ 70人 (回収率 88.6%)

1 各プログラムの感想

科目	⑤大変良かった	④良かった	③普通	②あまり良くなかった	①良くなかった	無回答
	実数(人)	実数(人)	実数(人)	実数(人)	実数(人)	実数(人)
	比率(%)	比率(%)	比率(%)	比率(%)	比率(%)	比率(%)
講義1 「第三者評価の現状と課題」	24	20	16	2	0	0
	38.7%	32.3%	25.8%	3%	0%	0%
講義2 「福祉サービス第三者評価基準(高齢者福祉サービス)について」	22	24	14	2	0	0
	35.5%	38.7%	22.6%	3%	0%	0%
演習1 「質問づくりの演習」	28	25	7	1	0	1
	45.2%	40.3%	11.3%	2%	0%	3%
演習2 「インタビューのロールプレイ演習」	26	24	7	2	0	3
	41.9%	38.7%	11.3%	3%	0%	8%
演習3 「コメント作成の演習」	28	18	8	1	0	7
	45.2%	29.0%	12.9%	2%	0%	21%
演習4 「演習の振り返り」	25	16	4	1	1	15
	40.3%	25.8%	6.5%	1.6%	2%	24.2%



自由意見

(1) 講義1「第三者評価の現状と課題」

新しい情報が得られて大変良かったです。
早口で内容がわかりにくい 重要なところは何か、スライドのどこを説明しているのかわかりにくい
現状と課題の把握ができた。
資料の文字が大きくてとても見やすく良かった。
確かにこの制度の必要性にギモンを感じていました。悪いことだけ報道するマスコミの責任も大きい。
明確にポイントを押さえて講義していただきました。
資料P14. IV. 問1. その他意見 下から2つめ、数社のプレゼントにより…プリントミスですか？
改正を伺いますと第三者評価機関として年々前向きに頑張れます。 有り難いことです。
話し方が早い。考えるまでに至らないうちにどんどん話しが進まれている。 ポイントについて話してほしい。
評価として質の向上が必要であることの大切さを感じた。
変更点をわかりやすく説明していただけた。
長野県内事業所の生の声が聞けて良かった。
経営者が行うサービスの向上のための援助だけでなくメリットを感じてもらえる取組の必要性を改めて感じた。 利用者の選択情報をきちんと伝えられる評価の必要性と課題を改めて認識した。
第三者評価調査に対して、モチベーションを高めていく講義内容でした。
話しのはざれが良く、全国の流れ、変更になった部分など、理解することができた。
アンケート等今後評価するにあたり参考になった。
しっかりデータ処理されて大変勉強になりました。
年度別に数字で状況が表わされ、それについてのお話でわかりやすかった。 残念に思う事は県内での受審状況が悪いと感じます。しっかり評価する事や県での経費負担対応していただき、コメントをしっかり読んでみたい。
私も施設で働いていた時に受けましたが、冷静な判断で評価していただいて大変モチベーションが上がった事を覚えています。
新しい情報は役に立つ
講師の先生がわかりやすく、難しいコトバを説明してくれて良かった。
受審施設からの具体的な感想が折り込まれていて参考になった。 受審費用などの改善点なども上げられ今後のお互いの利益も考えていけると良い。
時間が限られているので仕方ないと思うが、もう少し掘り下げた話が聞きたかった。
資料がわかりやすかった。 調査員としての仕事にぶりを評価いただき気がついた部分
わかりやすい
現況と課題を知る事が出来たので。
良かったです。

(2) 講義2「福祉サービス第三者評価基準(高齢者福祉サービス)について」

早口で内容がわかりにくい 変わった所や、注意すべき点について、メリハリをつけて話してほしい
調査者として留意の再認識
ポイントを押さえた説明でわかりやすかった。 …が、少し読むのが早かったので必死に追いついていった。
明確にポイントを押さえて講義していただきました。 とても分かり易いです。
今の現状に沿った、防災等に着目したわかりやすい説明が良かったです。
項目数は少なくなったが一項目の中味が深い

時間が少なく内容が一部のみで省かれたところ多かった。
訪問先の評価の留意点を事前にしっかり把握して調査にのぞむ事の必要性を痛感した。
評価者の健全なる良心の大切さ必要性を啓発されました。
ガイドライン及び指針について説明がわかりやすかった。
基準が改正され、受審状況が良くなる様、利用者の方の立場が良くなる改正を望みます
ポイントを押さえて話して下さりわかりやすかったです。
第三者評価を受ける事で目に見えるメリットができる事はとても良い事だと感じました。
具体的であった。
行政の改革なしには運営や経営が成り立たないので、そういう面での内容の話が少しあった
わかりやすく説明して頂いた。
制度について理解は深まりました。
確認ができた。
現況と課題を知る事が出来たので。
良かったです。

(3) 演習1「質問づくりの演習」

内容はおもしろかった
質問すべき項目の抽出と他の調査員のとらえ方、考え方がわかった。
具体的でわかりやすかった。
わずかな言葉の表現でこれ程、違いがあることに改めて身に感じました。
とても参考になります。
実際のコメントを作り、大変勉強になりました。
これからの調査の参考となりました。
昨年とは違いインタビューの内容でも情報がききとれるか 施設長から本音がききとれる内容でないと課題認識につながらないことが理解できた。 何をひき出したのか明確に
資料から質問を考えるには、事実、仮説目的をしっかりとらえる必要があることを学んだ。
質問の内容によって答えが具体的に見えたり話を聞く事ができる。
資料の見方、取り上げ方にいろいろな考え方があって勉強になりました。
経験者の方の意見は本当に参考になります。
自分以外の視点がわかり、とても参考になった。また、その他者の視点から発展して視点を広げる機会となった。
自分の質問の仕方への工夫を考えられるような参考となる。
出来上がっている、シナリオを元に行ったけれど、現実の場面を想像すると大変緊張します。
初めての体験で難しかったが、参考例もあり、なんとかできた。
知らず知らずに行っている話しの切り口は自分の得意とするところ。情報等からある程度固定されている。ロールプレイを行い受審者側の思いを感じることができた。
今までの再確認が出来た。
考え教えて頂けることがあり良かったです。
改めて必要感をもつことができました。

(4) 演習2「インタビューのロールプレイ演習」

内容と課題がわかりにくかった ロールプレイはなくても良いかも
問題を抽出しいかに整理して深い所まで答えてもらえるように質問するか。
楽しくできた。
毎回やっていますが、評価者の姿勢やコミュニケーション能力が問われ勉強になります。
一貫している事例でとても理解し易い。 岡田先生の作成のご尽力に感謝します。
とても参考になります。
毎回嫌だな~と思うが、実際にやってみると質問作りの大切さがわかります。 質問の仕方ひとつで、本音をひきだせる可能性があるのですから、この実習は大事な時間で、少しずつでも質問上手になれるようになりたいです。
実際にこれから調査(初めてなので)質問の仕方等大変参考となりました
何を求めて質問していくのかの理解ができた。
実際にやってみなくてもよいと思う。
評価者としての質問の仕方をまだまだ学び、情報を持った上で訪問しなければならないと痛感した。
客観的に感じられ良い
演習1と同じ
文章の読み込みの力を知る、演習でした。自分自身の気付きの有る必要を感じました。 ロールプレイにより、他者の気付きを感じる事ができ大変良かったと思います。
実際に声を出して喋ってみて、自分の立場、相手の立場を感じる事ができて良かったです。
立場をかえての演習が立場によってのとらえ方がよくわかり勉強になりました。
ロールプレイングらしくて良かった。
周囲で同じ質問を繰り返しているのでも、声が聞こえ感情移入がしづらかった。 代表が何組かやるのを見ても良いのではないかと思った。
自分の思い込みに陥らない為のステップが紹介されていてなる程と思いました。
実際に読むことによって両者の感情など感じる事ができた。
相手の立場になって質問してみようかと思えます。
身をもっている感じる事ができた。
他の評価者の考えが聞けた。
考えさせられ勉強になりました。
やってみて良かった。
評価者として聞き方等にも気を配りながらしっかり。
何回やっても反省と学びです。

(5) 演習3「コメント作成の演習」

PMの内容を深めるかたちで、コメント作成ができたことは良かったと思います。 参考例もありがたかった。
とてもむずかしかった
同じ課題でそれぞれのコメントを発表しあうのは、観点が同じだったり、違ったりなど大変勉強になりました。
一貫している事例でとても理解し易い。 岡田先生の作成のご尽力に感謝します。
コメント作成は、日々悩んでいるので、毎年、勉強になる。
書き方考え方など大変勉強になりました
実際に書く演習ができて良かった。 「参考例」を参考にしたい。
評価者の質問の仕方が重要だと感じた。

他の研修者のコメントはとても参考になりました。
コメント作成の要点がわかりやすい(細かな事例があったので)
資料から読み解く事いつも難しいです。
お互いの立場になり、インタビューにより気持ちが変わり「相手に協力しよう」の気持ちが持てない事に気付きました。
初めてのコメント作成はとても難しかったです、沢山の意見が聞けて良かったです。
大変参考になりました。
実際の資料からコメントを作成する時に受審者の具体的な行っている内容を入れていく事が大切だという事に気づかされた。
参考になりました。
自分以外の方々コメントが参考になりました。
毎日仕事としてあれば上手になれると思いますが…
他の評価者の考えが聞けた。
経験がなくとまどってしまいましたが同じグループの方々が経験豊かな方なので勉強になりました。
自分のことを客観的に見れて良かったです。

(6) 演習4「演習の振り返り」

ありがとうございました
一貫している事例でとても理解し易い。 岡田先生の作成のご尽力に感謝します。
勉強になりました。 ますます責任を感じています
文章の書き方が参考になった。
評価としてこれから向かうにあたりとても学ぶ事が多い研修でした。
演習は必要だと思います
いつも自分の無力さ文章力の弱さを感じます。
わかりやすくて参考になりました。
モチベーションが高いうちに評価の仕事が出来れば…

2 継続研修の開催日について

① 平日開催がよい	44
② 土曜日開催がよい	13
③ 日曜日開催がよい	2
④ 無回答	3

意見 もう少し早く決めてほしい毎度初めには計画できると思う
平日は通勤ラッシュで来るのが大変でした。

3 継続研修の開催時期について

- | | |
|------------|----|
| ① 現在の時期でよい | 51 |
| ② 土曜日開催がよい | 5 |
| ③ 無回答 | 6 |

意見 5～6月が良い。調査がまだ始まっていないので日程に余裕があるので評価基準の改正にも対応しやすい。→年度末に調査が集中するのをさげたい

11月頃 暑い

3月頃

8月、12月

5、6、7月 現在仕事を持っているので休みやすい

9月頃:暑さもひと段落し集中できて良い

9月中:松本で開催してほしいです。

4 今後希望する研修

ありがとうございます
できれば、現状の年2回でなく年3回からの選択となれば有り難い。
ワークシートの記入方法を行ってほしい。
評価機会にめぐまれるのが少ない現状です。参加者の中で2～3人多数(5回程度)経験を積まれている経験談を聞く時間が少しあれば良いと思います。
評価機関がある程度、同じレベルになる研修をお願いしたい。着眼点のポイントを研修を望みたい。
新しい評価者が生まれたので別メニューで(初歩的な)お願いしたい。
各福祉サービスの現状をお聞きしたい(今よりくわしく) 保育指針など福祉サービスの根幹になる資料を研修 評価のポイント着眼点などの解説
コメント作成が難しいので、この辺りを重点的に行う研修があるとありがたいです。
評価文章(内容)で口語体を使っていいのか知りたい
コメントの作成のコツ等。対話の持ち方のポイントを招いた。
総評づくり 内的基準の評価方法

5 継続研修についての要望

毎年同じ講師で、内容も同じようなことのくり返し、内容を変えてほしい
公共機関で来る際に駅の近くが良いです
継続研修と32年度からの更新は何が違うのですか
初めての参加です。先輩のお話を伺うことができ大変勉強になりました。
3年に1回の社会的養護の継続研修における参加のとりあつかいについて全国研修参加者は県の研修に参加したものとみなすしてほしい。
実際に評価者に携わって、苦労している所とか、このように工夫しているとかの情報交換的なこと
わかりやすい講義でした。
スライドA4に一枚は大きすぎかと思えます。
講義は平成な気持ちで受けられますがロールプレイは緊張感も必要で苦手です⇒実地後は充実感があります。実地経験が少ないので皆さんからの経験情報が聞ければ良いと思います。
年一回は大変かと思いますが、大変参考になります。毎年お願い致します。
ありがとうございました。
第三者評価の研修を受講すれば、外部評価の研修は受講しなくてもよいのではないのでしょうか？外部評価のみの評価者は受講は必要と思いますが。
レベルを分けをして欲しい。